

全日本教職員大会における団体戦の種目構成の変更・種目の新設について

1. 提案事項

近年の大会参加者減少、高齢化への対応として、平成31年度より、以下の変更・種目新設を提案する。

(1) 一般団体の種目構成を複1・単2から複2・単1に変更する。

- ・試合順序は複-単-複とする。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
- ・団体構成（選手登録人数）を選手4～6名から5～7名に増加する。

(2) 団体フリー／ハイパーAGE（仮称）を新設する。

- ・男子ダブルス、ペア合計100歳以上、110歳以上、120歳以上の複3を以って構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。
 - ・団体構成（選手登録人数）は選手6～9名とし、選手名簿に年齢を記載する。
- ☆将来的に、女子の参加について検討する。

(3) 個人戦女子55歳以上の単複を新設する。

2. 団体戦における種目構成及び競技方法の変更について アンケート結果

- ・大会期間アンケート回収BOX：回収数67名/参加者613名
- ・事務局メール返信：13件

(1) 一般団体の種目構成について

2複1単に変更する	51(63.8%)
変更しない	20(25.0%)
その他	4(5.0%)
N. A.	5(6.3%)

(2) 成壮年の部の年齢構成（30歳以上・40歳以上・50歳以上）について（複数回答あり）

ア) 35・45・55に変更	11(13.8%)
イ) 40・50・60に変更	10(12.5%)
ウ) 合算70・90・110に変更	19(23.8%)
エ) 60・65・70を追加	13(16.3%)
オ) 変更しない	29(36.3%)
その他	2(2.5%)
N. A.	1(1.3%)

(3) 都道府県からのエントリー数について

変更しない	42(52.5%)
各種目2チームまでに変更する	36(45.0%)
N. A.	2(2.5%)